

# 同心

DOHSIN

2000 10号

クリニックだより

発行者

医療法人・いしぐろクリニック

金沢市窪4丁目515番地

TEL (076)243-2500

編集責任者

石黒 修三

同心の由来

病いを持つひと、癒すひと。同じ心でいたいものとの願いからつけました。

## 薬の副作用

風邪をこじらせて、ある医院で抗菌剤をもらってのんでいた。いやなことに、病院が休みの日に歯が痛くなった。薬屋さんで痛み止めを買ってのんだ。なんと、救急車騒ぎの大変なことになった。てんかんでもないのに「ひきつけ」を起こしたのだ。

おしりにおできができたので外科の先生に抗生物質をもらった。そんな時、何のせいかわ麻疹が出た。今度は皮膚科で麻疹疹の薬をもらった。急に不整脈が出はじめ、体がひどくてならない。

右に書いた例は、薬のみ合わせによる薬害で、ときどき経験されるものです。医薬品相互作用といって、薬と薬の併用によって治療効果が強くなったり副作用が現れたりします。

開院当初、私はこのいしぐろク

リニックで使っている薬品の全てについて、相互作用を起こす危険性のある薬品の数を調べました。薬品の約10%が、ほかの薬と併用する場合は副作用に注意して使うべきだということが分かりました。患者さんは気軽に、「ほかの医



院でも薬をもらっているけど、先生も薬を出して」などとおっしゃいますが、どんな薬をのんでおいでるのか調べないまま薬は出せません。中には、他院の薬をのんでいることを隠しているかたもおい

です。後で心臓が凍りそうになる思いをすることも少なくありません。

他院で新しく薬をもらったとか、院で新しい薬が変わった時などは、「薬剤情報」というものをもらえるはず。手元のない場合は、来院時に必ず、今のおいでる薬を受付に出してください。いしぐろクリニックにはベテランの薬剤師さんが勤務しておいでます。薬品の相互作用はもちろん、薬に関するあらゆる知識（漢方薬にも非常に詳しい先生です）に精通しておいでます。その薬の専門家、皆さんの薬を責任をもって管理してくださるのです。

私は器械道楽で、色んな精密医療器械を変えては自己満足にひたっています。が、同時に、患者さん本位のスタッフを集めることにも力を入れています。せっかくのベテラン薬剤師さんの知識と知恵を存分にご利用していただきたいものです。

(院長)

# バーベキューパーティー



去る8月1日、一里野高原で「健語会」の行事であるバーベキューパーティーが開かれました。午前中は北竜会館で、健語会の相談役でもあります高桑健治氏の「わたしの健康法」と題しての講演が開かれました。

身体を使つての実演には、参加

者も一体となったものでした。

講演後は、お昼も近くなり皆さんバーベキューコーナーへと向かう足取りも軽ろやかに見えるのは、講演の成果なのでしょう。さてバーベキュー会場は、御家族連れの方も多く見られ、ざっと50人近く集まつてのにぎやかなものとなり、あちこちですでにアルコールの入った歓声が聞こえて来ました。当日は日差しが強く、かつ炭火の熱とで、肉が焼き上がる前に、飲みほされたビール缶の山が積み上がっている状態でした。楽しい時間とは早く過ぎてしまうのは世の中の常でして、職員もお手伝いというより、一緒に楽しませていただきこの場を借りて一言お礼申し上げます。

(田西記)

## リハビリ

昨年三月より鍼灸・マッサージの先生が一人増えました。若く、意欲満々の若狭先生です。

一昨年の九月以来、皆様には、マッサージの待ち時間に関して、大変御迷惑をおかけしてしまいましたが、今は一人でマッサージ等を行つておりますので、よりスムーズに進められる様になりました。鍼を御希望の方も予約制だけでなくいつでも行える体制になりました。リハビリ部門では、知識と技術の向上に励み患者さんの治療に役立

## お互い健康を語り合う「健語会」

「健語会」では、年3回、院長や他病院の先生方の講演、温泉旅行などを通し交流を深めています。入会金5千円。年会費5千円。申し込みはクリニック受付まで。

てられる様、スタッフ一丸となつて頑張っていきたいと思ひます。

## 看護婦

「看護婦としての今後の

取り組みについて」

当院には種々の麻痺や障害のため来院されるのが難しい患者さんもいらつしやいます。そういう方たちのため、私達は体調はどうか、困ったことはないだろうかと考え、個々の家庭へ伺い看護するという事を試みようかと考えています。看護の基本は思いやりと笑顔ということを大事にし、日々患者さんと接してゆきたいと思ひます。

## 放射線科

日進月歩の医療現場の中では、検査一つをとって見てもどんどん変化し、新しい知識情報を取り入れていかなないと、患者さんに質の高い医療を提供する事ができないため、研究会、学会に意欲的に参加し、患者さんに還元できるように努力し、かつ自分自身のためにも頑張っていきたいと思ひます。

## あなたの腰は大丈夫？

〈手後れにならないように〉

脳梗塞で通院中の患者さんが、1カ月前から腰が痛くて接骨院に通っていたとのこと。「えっ、センセのところでも診てもらえるの？」と驚いた様子に、私はただ啞然。どうやら、私は頭の先生で首から下は専門外と思われているようです。チョー、さびしい。神経というのは、頭のとっぺんから足のつま先まで走っているというのに。「腰が痛い」「足がしびれる」「足に力が入らない」「長歩きできない」etc. それはみんな腰から出る神経が関係している病気です。ただ触ったり、なでたり、マッサージしたりしているだけで良くなってしまいう腰の病気も少なくありません。

せん。でも、なぜ腰が痛むのか？足がしびれるのか？つっぱるのか？足が前に出なくなるのか？を調べないで、どうして安心などしておられるのでしょうか。



形が始まったりしています。椎間板や神経の異状なら、MRIの写影が必要です。椎間板ヘルニアや脊髄腫瘍など、一般のひとつでも簡単に見つけられるかもしれません。高齢のかたに多いのは、神経を圧迫する腰部脊柱管狭窄症でしょう。休み方や歩き方の工夫だけでも、ずいぶん歩きやすくなるものです。

つい最近、当クリニックでは、MRIの器械をバージョンアップしました。頭だけではなく、頸椎、腰椎とも、よりきれいで精密なMRI画像が得られるようになりました。腰の病気が心配なひとはいつでも気軽にご相談ください。

(院長)

### 薬局

どうかお薬の、のみまちがいのないように、飲み忘れのないようにと、薬局のスタッフはいつも一番そのことを心にかけて仕事をしています。

お薬を袋から出して、一つ一つ説明してお渡ししていますが、その時に、なんでも「おやっ」と思われる事がありましたら、口に出しておたずね下さい。又、お薬は勝手に止めたりしないで、必ず先生の指示に従って下さるよう、くれぐれもお願いします。

### 受付

受付では昨年4月より医療事務専門のコンピューターが新たなスタッフとして仲間入りしました。少しでも患者さんをお待たせすることのないようがんばりたいと思います。

これからは、病院においでる患者さんが不安感なくリラックスできるような雰囲気作りを心がけていきたいと思えます。

これからもよろしく申し上げます。

## 重生

S・T

驚きの中にも悪夢の様な、他人の様な一瞬でした。病名はくも膜下出血です。

迷って居て手遅れになっていたかも知れません。

紹介状を頂き、主人の運転する

車で、病院へ急いだ。少し異常を

感じていた左目の目蓋が、自分の

力で全く開く事が出来なくなつて

しまいました。夫と共にこれから

の最悪の結果事態を聞く。その後、

家族はもつと事細かく説明を受け、

心ふるえながらも気を強く持ち、

色々と思定した夫だった。

その夜は、息子(24才)が一緒

に居たいとの事で、点滴をして居

る私を見守ってくれました。娘(25

才)は、身重、H11・2・24日出

産予定日、私共夫婦にとつて初孫

で楽しみにしていました。H10・

10・15日でした。16日、血管検査

その途中で破損し、意識不明。

患部の位置や、複雑さから、夫

は改めて覚悟をし、手術をして頂

いたのは17日の事です。その後三

回の手術を受けましたが、お陰様

ですべてが順調に快復、精神誠意

治療して下さった先生方、親身を

尽してお世話して下さった看護婦

さん達、愛情の全てを注いでくれ

た家族に、多くの感謝を致します

幼いながら、私自身も全ての気持

ちを、前向きに切り変えながら、

心情的に開きました。そして、H10

12・28日、無事退院しました。ま

だまだ書き尽くせない様にも思え

ますが、お陰様で今は、孫の子守

家事にと頑張っています。神様が

与えてくれた出会と、再び生かさ

れた命を身体を大切に、為に生

き、そして、多くの方々へのお礼

と感謝で一杯です。

いよいよ西暦二〇〇〇年が明

けました。

同心の発行が遅れてしまい、

会員の皆さんに「やきもきさせ

たのでは？」と申し訳けなく

思っています。ところで今年当

院では新しい試みといたしまし

て皆さんと職員とで、健康維持

の目的に向かって一緒に長く統

けられる様な企画を考えていま

す。

協力しあって楽しくやりま

しょう。

## おしらせ

●講演会を開きます。  
3月25日(第4土曜日)に  
院長の講演「診療よもやま  
話—アルツハイマー型痴  
呆」があります。  
場所：伏見台公民館  
時間：午後2時から約1時  
間30分。参加無料ですが、  
クリニック受付にお申し込  
みください。

●くも膜下出血が心配なか  
たへ。  
脳の断層写真(MRI)  
だけでなく、血管を写す  
MRA(MRアンギオ)や  
CTA(CTアンギオ)を受  
けてください。

●アルツハイマー病が心配  
なかつたへ。  
ちょっとヘンかな?と  
思ったら早めにご相談くだ  
さい。良い薬もあります。  
自分たちだけで悩まないで  
ください。

●禁煙外来を始めました。  
タバコをやめようと思っ  
ているが、なかなか決心が  
つかない方は気軽にご相談  
下さい。

## 編集後記

いよいよ西暦二〇〇〇年が明  
けました。

同心の発行が遅れてしまい、

会員の皆さんに「やきもきさせ

たのでは？」と申し訳けなく

思っています。ところで今年当

院では新しい試みといたしまし

て皆さんと職員とで、健康維持

の目的に向かって一緒に長く統

けられる様な企画を考えていま

す。

協力しあって楽しくやりま

しょう。